

54 チゴガニ

(コメツキガニ科)

兵庫県ランク:C

*Ilyoplax pusilla*

環境省ランク:指定なし

種の概要

宮城県から沖縄県に分布する。甲幅7mm。砂泥質から泥質の干潟に15cm程度の深さの巣穴を掘って棲む。甲は上から見ると先端の出た横長の五角形に近く、灰褐色。ハサミ脚は白く目立つ。繁殖期は6~9月上旬で、この時期には雄の口器周辺はターコイズブルーに色付く。また繁殖期には両方のハサミをリズムカルに上下させるウェービングと呼ばれる踊りが見られる。

主要な選定理由

人為性			生息環境の特殊性		学術性		
個体数激減	分布域に影響	営利目的捕獲	特殊生息環境	地域的孤立	分布が極限	分布の限界	希少
			○	△			

県内分布

加古川市、高砂市、姫路市、相生市、たつの市、赤穂市

県内における生息状況及びその他特記事項

ランク変更なし。播磨東部から西部にかけて広く確認されている。各生息地での個体数は比較的安定しており、現状では絶滅の危機にあるとは言えないが、干潟環境の悪化が進行しているため、生息域は今後減少する危険性がある。

保護上の留意点

県内における個体群は比較的安定しているが、護岸工事や埋め立てなどが生存の脅威となりうる。河口域などに広がる砂泥質や泥質の干潟が本種の主な生息域であり、河川整備などの際には留意が必要。



写真提供：松村勲



写真提供：渡部哲也

※撮影個体は県外産

【執筆者】 渡部哲也